

地域振興対策の進捗状況等について (苫小牧市)

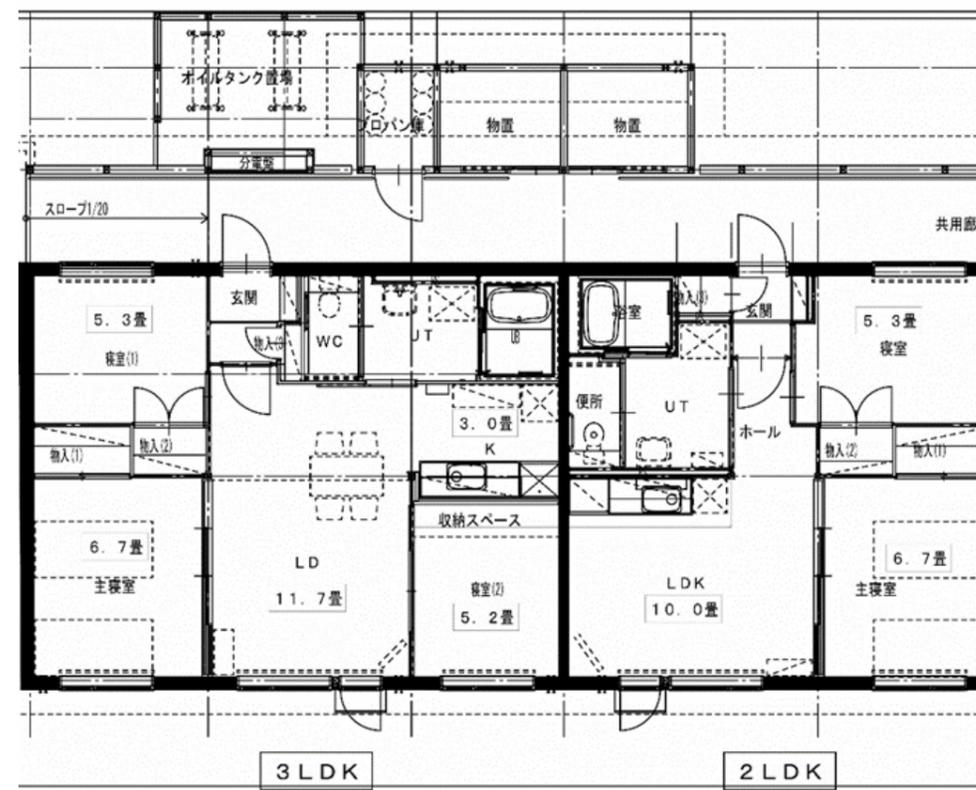
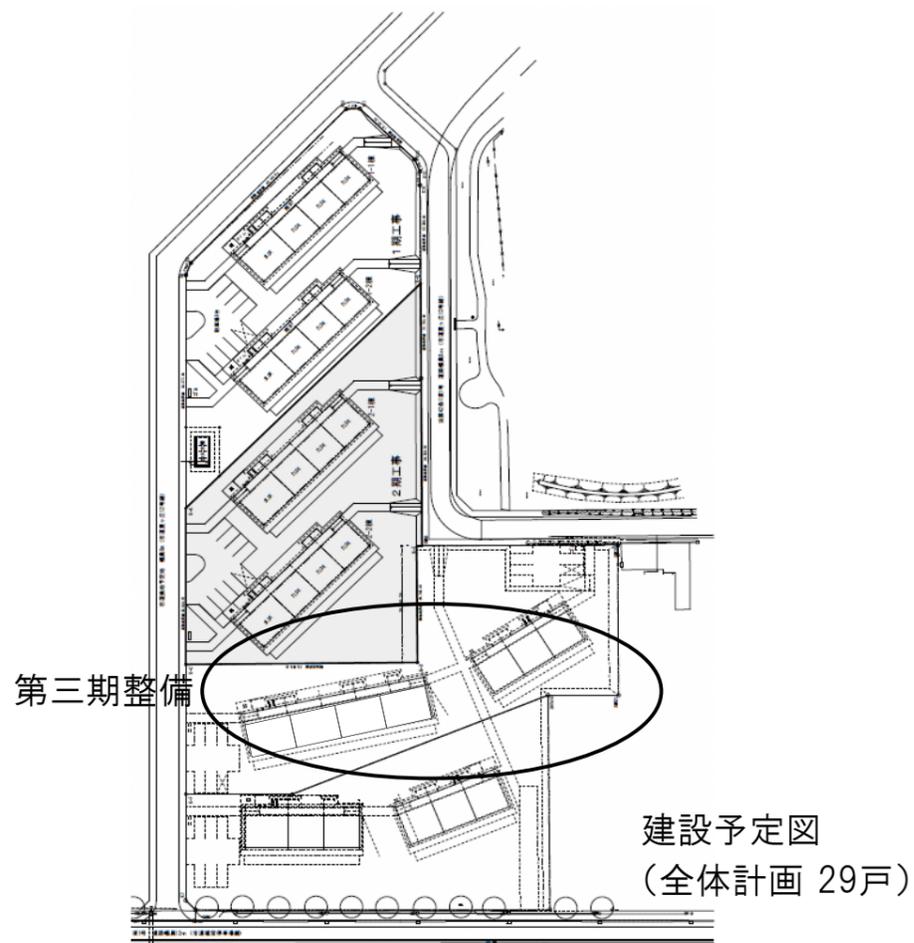
【事業の概要等】

事業名	進捗状況												
植 苗													
公営(道営)住宅の整備	<p>【第1期:H31. 3完成(8戸)】 ・現在、8戸入居(満室)</p> <p>【第2期:R2. 3完成(8戸)】 ・現在、8戸入居(満室)</p> <p>【第3期】 ・3LDK:5戸、2LDK:2戸 ・計7戸のうち2戸を特定目的住宅(小学生以下同居世帯向け)として指定 ・R3. 5着工、R4. 3完成予定 【参考:資料4-2】</p>												
道の駅関連施設の整備	H31. 3 供用開始(道の駅展望デッキ)												
冷暖房機器等の設置 (住宅防音工事と合わせて実施)	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年 度</th> <th style="text-align: center;">H29</th> <th style="text-align: center;">H30</th> <th style="text-align: center;">R1</th> <th style="text-align: center;">R2</th> <th style="text-align: center;">R3計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">件 数</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	H29	H30	R1	R2	R3計画	件 数	14	13	5	4	13
年 度	H29	H30	R1	R2	R3計画								
件 数	14	13	5	4	13								
住宅建設が可能となる 区域拡大の検討	植苗星ヶ丘地区の地区計画策定 (H28. 11. 18苫小牧市において告示)												
沼ノ端													
複合施設の整備 (児童センター、行政窓口等)	H30. 10 供用開始(沼ノ端交流センター)												
文化交流施設の整備	<p>実施設計 (R2. 10~R3. 6)</p> <p>新築工事 (R3. 9~R4. 11)</p> <p>供用開始予定(R4. 12~) 【参考:資料4-3】</p>												
勇 払													
総合福祉会館の整備	H29. 12 供用開始(勇払総合福祉会館)												

植苗地区道営住宅（第三期）の整備状況

- 1 整備場所 植苗地区の星ヶ丘団地内
- 2 整備戸数等 木造平屋建 2棟7戸（3LDK・5戸／2LDK・2戸）
- 3 第三期の整備状況（今後の予定）

年 月	内 容
令和3年3月	用地取得等
令和3年5月～令和4年3月	本体工事等 ・着工 5/19～(建築主体・外構工事) ・電気設備・機械設備工事 7月～
令和3年度中	・入居希望者へのPR（入居者募集準備期間） 9月～ ・入居者の募集 11月～(予定)
令和4年3月（予定）	完成・入居



間取図(イメージ)

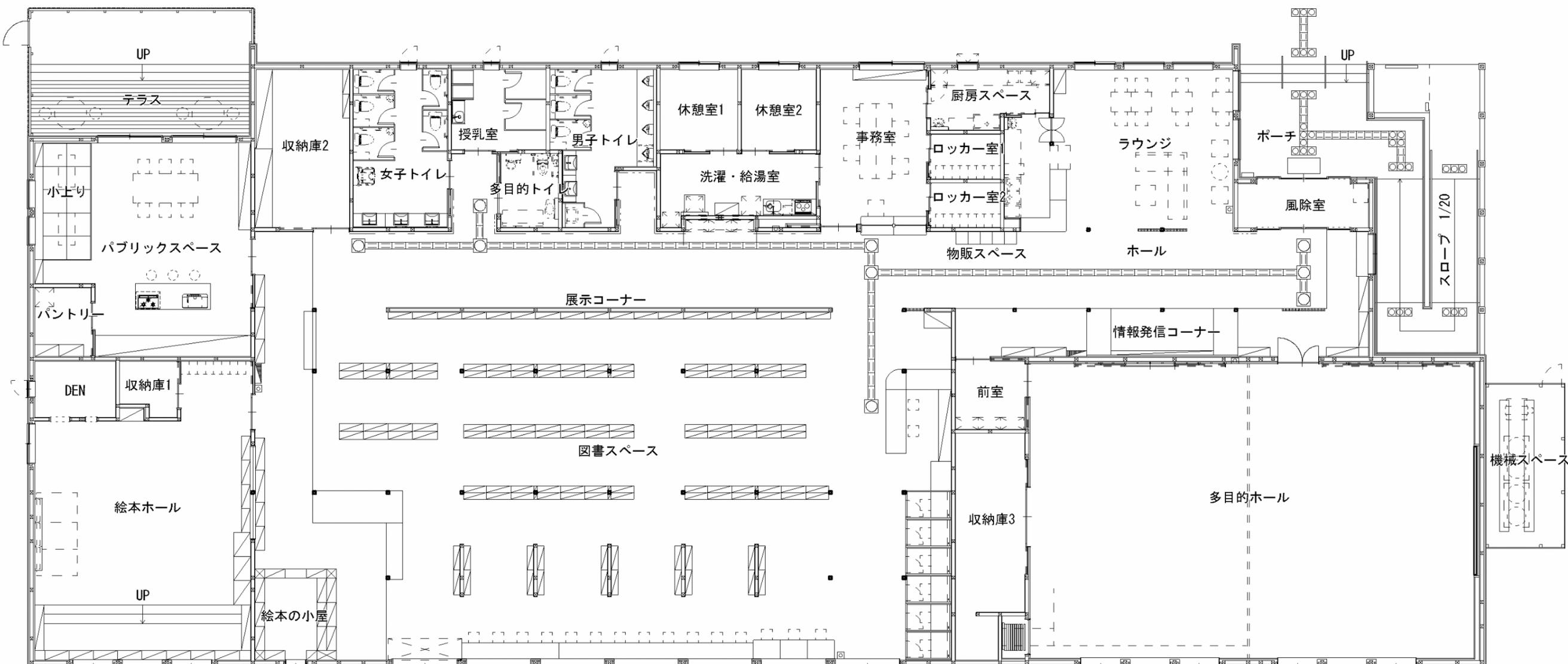
■ 本施設の概要

子ども向け絵本などを充実させた特色ある図書機能に加え、高齢者や障がいのある方、子どもなどが集う誰もが自由に利用できる「地域の福祉拠点」を整備。

■ 福祉拠点としての取組み（案）

- 障がいのある方や若者の就労機会体験の場として活用するなど、社会参加に向けた支援。
- 地域活動の担い手であるアクティブシニアの活躍の場となるような活動支援。
- 親子が気軽に集い、交流しながら子育てに関する情報提供。
- 多世代が参加できるイベントの実施など、幅広い方々の交流を促進。
- 高齢者、子ども、障がいの有無に関わらず、支えあいながら安心して生活することができる仕組みづくり。等

■ 平面図



新千歳空港周辺地域振興基金について

■基金概要

造成目標額	令和元年度末 造成済額	令和2年度 新規造成額	令和2年度末 造成済額
30億円	19億5,810万円	90万円	19億5,900万円

- ・道内で事業を展開する企業を中心に約70社に協力を要請。
- ・平成28～令和2年度で17社から総額1億1,680万円の寄附表明。
- ・そのうち令和2年度は3社から90万円の寄附金の納入。

【主な寄附企業】

(株)ニトリ	(株)JTB北海道
伊藤組土建(株)	(株)近畿日本ツーリスト北海道
(株)ツルハホールディングス	(株)日本旅行北海道
(株)アインホールディングス	(株)リクルート北海道じゃらん
サツドラホールディングス(株)	YKK AP(株)
(株)ラルズ	北海道中央バス(株)
(株)ローソン	(株)AIRDO
(株)エクセルシャノン	

■基金造成に向けた取組

- ・新型コロナウイルス感染症による社会情勢を踏まえ、令和2年度は企業等に対する協力要請を中断。
- ・今年度については、感染状況及び社会情勢を考慮の上、基金の確保に向け、経済界等と協議を続ける。

苫小牧市植苗・美沢地区土地利用計画の次期計画策定について

1 計画の概要

- 本計画は、新千歳空港周辺地域の開発推進を念頭に置き、植苗・美沢地区の活性化に向けた段階的な地域づくりを目的として、平成12年に策定。
- 前期・後期各10年、合わせて約20年間にわたる全体の土地利用や地域振興策について示した計画。

2 これまでの経過

年月	検討状況
平成12年3月	植苗・美沢地区土地利用計画策定 ※各事業の進捗状況を北海道と市において、毎年度確認等
平成21年8月～ 平成22年11月	第32～35回 苫小牧市地域協議会 (前期計画の進捗状況や後期計画修正案の報告等)
平成23年4月	植苗・美沢地区土地利用計画 後期計画(修正)策定
平成23年5月	第36回 苫小牧市地域協議会 【後期計画(修正)の報告】 ※各事業の進捗状況を北海道と市において、毎年度確認等
令和3年2月	植苗・美沢エアカーゴ対策委員会 (後期計画検証結果の素案を説明し、意見等をいただく)
令和3年3月～	地域の方々との意見交換等 (検証結果の修正、北海道と市、関係機関と次期計画の方向性について検討)

3 計画の検証

- 計画期間終了の時期を迎えたため、計画内容については、各事業の取組状況をもとに、達成度を総合的に判断した上で、課題を抽出するなど、地域の方々の意見を踏まえながら検証中。

4 今後の方向性

- 地域の方々や関係機関と連携を図りながら、次期計画を策定する。
- 現計画からの継続事業や地域課題・要望などを踏まえた上で、事業を検討する。
- 時代の変化に柔軟に対応することができるよう、中短期的な計画期間とする。